

## 【本校の現状と課題】

## ◇現状

- 四者による学校評価の結果と分析（経年比較から）
  - ・子どもたちと地域の肯定的評価が上昇 保護者の肯定的評価が減少傾向
- 学力調査等の分析
  - ・観点別の傾向よりも学年集団の特性が強い
  - ・高学年にあがるほど区平均との差が大きくなる

## ◇課題

- ・子どもたちの自己肯定感を高める
- ・児童・保護者・教職員が信頼し合える関係
- ・教職員の授業力・組織的能力の向上

## 【月光原小学校 学校教育目標】

- よく考えて行動する子
- ◎すすんで学習する子
- 健康で明るい子
- 心豊かですなおな子

## 【学校経営方針】

## 月光原から輝き放つ子どもを育てる

## ＝自立した学習者の育成＝

- 個別最適な学びの充実
  - ・学習の個性化を図る マイ光プランを通して
  - ・指導の個別化を図る 個人間差異に着目した複線型授業（ちょうちん型の学習過程）の実践 ねらいに到達させる授業
- 自己調整力を身に付けた児童・自己肯定感が高い児童
  - ・自ら問いを見付け、試行錯誤しながら解決に向けて挑む力、周りの人の良さを認めながら、自分の良さに気付く
- 信頼関係の構築
  - ・子ども・保護者・教師が同じ目的に向かって進める信頼関係を作る
- 秩序ある学校生活
  - ・時を守る 場を清める 礼を正す子どもと教職員 生活指導重点目標に位置付ける
- 子供の命を守る
  - ・命 友達 学びを大切にする子どもと教職員
  - ・体罰できるわけがない いじめを見過ごせるわけがない
  - ・子どもの特性に配慮した指導
- 架け橋プログラムの充実（3歳から15歳までの連携）（目黒区研究開発指定校）
  - ・計画実践のステージへ（げっこうはらこども園→月光原小学校→目黒南中学校）

## 子どものために、職員が楽しく働ける学校 安心して働くことのできる学校

- 教職員の人材育成
  - ・粘り強く子どもと向き合い、授業力向上に努める教職員
  - ・自ら考え自らの行動に責任をもてる教職員
  - ・危機管理能力、危機への対応をチームの一員として気持ちよく取り組むことのできる教職員
  - ・サービス事故0の達成
- 組織力向上に向けて
  - ・互いを認め高め合える能力
  - ・他者の働きやすさを作り出せる能力
  - ・自らの姿を的確に捉える能力

## 【多くの人に、げっこういいね！と言われる月光原小学校を目指して！！！】

1. 1単位時間40分による午前5時間制の良さを生かした学校（文科省研究開発学校発表校）
2. 自信をもって学校生活を送る子ども
3. 多様性を包摂できる教職員 ・一人一人の子どもを大切にする教職員
4. 地域と共に歩む学校（コミュニティスクール元年）・地域の人たちの見守りが支えとなっていることを再認識する